

高田校区のふれあいの場となる公民館へ



令和6年4月より、中村館長の後任として高田校区公民館館長に就任しました堂園地区の軸丸秀樹です。どうぞよろしくお願いたします。また、日頃より公民館活動にご理解、ご協力をいただき感謝申し上げます。

就任をして1年が経ちましたが、右も左もわからない状態の中で、主事さんや地域の皆さんに支えられ、どうにか公民館の仕事や行事等を終えることができました。これまで、仕事をしていたこともあり、地域の行事等に参加できていなかったため、地域の皆さんの顔と名前が一致せず戸惑いも多くありましたが、これからの活動の中で、地域の皆さんとより親しくなれるよう努力していきます。

この1年間の活動では、前年度に引き継いだことを実施することが精一杯でした。ただ、公民館は地域の人権啓発の拠点でなければならないという思いもあり、人権に関するDVD上映会や講演会には新たにに取り組むことができました。人権に関する取り組みは毎年続けて、他には、命を守るための講演会や若い年代から高齢者の方が楽しめる行事を取り入れる中で、地域の交流を深められるような取り組みも考えて行くつもりです。

これからも、地域の「生活文化の向上」と「社会福祉の増進」に努め、明るく住みよい高田校区になる一助を担えるよう努力していく所存です。



高田校区公民館 館長
軸丸 秀樹

おじやましましす

シリーズ
【27】

退職後は高田地区の為に
大いに活躍されました

常行の高橋康夫さん 86歳昭和14年2月18日生まれ



津久見市出身の高橋さんは、播磨耐火煉瓦(株)を60歳で定年退職され、趣味でゴルフや盆栽(さつき)をされました。

退職すると、直にどうしても自治会の役員をしてほしいと言われ、会計を一期2年、又自治会長を2年、自治部会長を8年されました。

この間に、脊椎管狭窄症で手術、胃を悪くしたり、胆石症状になり胆石除去されました。故淵健二さんと一緒に高田を水害から守ろうと自治部会長の時、堤防強化とケーブルテレビで川の水位が判るようになり、堤防が決壊した時、大水の行き場をゆるくする為に、丸亀の土手添いに樹林帯設置を有志23人で国、県知事、市長釘宮磐さんに要望して、2年がかりで実現しました。

高田公民館2階に今までどこの公民館にも前例のないエレベーターを設置して、便利にしました。

乙津川と大野川をむすんだ道で「歩こう会」を始めました。

高田小学校4年生に、うなぎ、あゆの放流を川添橋下で始めました。

小学校新1年生に、事故の無いように、又事故があつた時、直に対応出来る様にと、ポケットベル配布を自治部会長の時に始めました。

今は、心身共に健康ですが3年前よりシルバーカーを使っていきます。自宅横の畑で好きな野菜作りを奥様と一緒にされるのが楽しみだと話されていました。

これからお元気で二度と来ない日々を大切に過ごして頂きたいと思えます。





東陽地域包括支援センター



職員さん紹介

地域のお年寄りが健康で生き生きと喜らせるように見守ってくださっている東陽地域包括支援センターの職員さんを紹介します。

地域包括支援センターは、地域で暮らす高齢者のみなさんの

介護・福祉・保健・医療の総合的な相談窓口です。



主任介護支援専門員
三重野るり子

センター長
窪田聖二

育休中: 今村悠生

社会福祉士
城築浩一

社会福祉士
芝田陽子

保健師
後藤未沙

社会福祉士
衛藤邦恵

場所は 大分バス「高田南」バス停すぐそば ☎097-524-0892

お気軽にご相談ください

介護予防のこと

- 介護予防教室の開催
- サロンや長寿会での講座
- 介護保険サービス利用について
- 認知症サポート養成講座について



権利を守ること

- 悪質な訪問販売の被害にあった
- 財産管理に関すること
- 虐待にあっている、あっている人がいる



さまざまな相談ごと

- 生活の困りごとの相談(介護・家事など)
- 足・腰が弱ってきたので不安がある
- 近所の高齢者の方が心配
- もの忘れが心配



地域づくりのこと

- 包括支援センターのPR
- 地域のネットワークづくり
- 医療機関との連絡や研修
- ケアマネジャーさんとの連絡や研修
- 高齢者の方の実態把握訪問



防犯情報のお知らせ!



振り込め詐欺は迷惑電話防止電話機で撃退!



この通話は
録音しています

迷惑防止ボタン

ボタン1つで
防止機能を
簡単設定できるよ!

- 電話が鳴る前に**警告**
- 電話が鳴っている時に**注意喚起**
- 話している時に**録音**

防犯カメラの設置

- 市・県からの補助金があります。
- 設置後の維持管理は地区負担となります。

